

東北の新聞

刊休無中
本紙は月曜日に休刊
石城郡酒造組合長當選
午後一時から平務署樓上
で總會を開催組合長の改選
を行つたが石城郡川前村永
山亀太郎氏當選した

社説

民政党内閣の投げた緊縮政策の一石が、全国的に波紋を画いてゐる。平町も水道擴張工事の起債認可の雲行きが怪しなつた。

現在平町の水道施設が町民二萬五千人に給與するだけのものしかないのであるが、二萬七千人を突破してゐる關係上急速に上水道の擴張工事をしなければ、生活條件としての最高位にある飲料水が町民全體に給與されないうつて悲惨な状態におかれてゐる。

飲料水の給與が不足を告げる結果として當然起つてくる問題は、保健衛生上の由々敷重大事である。この使命を負ふて保健衛生の主体となつてゐる飲料水が、政府の政策によつて國民に充分な支給を欠くとするならば、實に呪ふべき政策である。

政策といふべくんば、國民の經濟生活が善くなることにならねばならぬ。若しくは善くなる爲めの受難過程であらねばならぬことは自明の理である。國民は政府の國民に非ずして、大権を有する統治者の國民である。

政府が國民輿論の上でその政策を樹立し遂行すべきである。國民の口を詰めて、國民から必需品を奪つても緊縮政策をやるといふ政府の心意が那邊にあるかを嘲笑するものである。

半年間の平局極高

預入百二十八萬四千餘圓

比較的安全の石城財界
平郵便局における本年一月要する傷を負はせたがこの程平署で自動車取締令規則の改稱された理由はナンパン嬢自身判りません

殺人的今日此の頃の暑さ

水泳中の少女頓死騒ぎ

今日最高温度は九十一度
尙二三日はカン／＼照る
今十三の平町地方に於ける最高温度は午後二時四十分(本社編輯局内)九十一度二分で本年にはいつてからの暑さである右に就て小名濱測候所では「此の天候は後二三日は繼續するの気温はまだ／＼あがる」と語つてゐた尙植田町字佐又カ米作三女平田フサ(一〇)は十二日午後二時頃鮫川河口に於て水泳中あまりの暑さのために水中で頓死した

小言の絶えぬ

加入者の口

別名ナンパン嬢の仕事
朝から晩迄の「モシ／＼」なところその事務員平局には現在三十人中には相当の教育を受けたものもあるがそれは婦人の職業に目覚めて来た證據だといはれて置いて一日平均八時間の勤務女としては精神的にはげしい労働である

双葉特信

一部議員の爲めに

廣野後任村長問題
双葉郡廣野村長は去る五月事等は到底不可能である爲中佐藤前村長が満期退職後助役一名の増員も行はれずとなつてゐるので其後としてゐるので一般村民再三村會を召集し後任者を非常に激昂し自治体を破物色中であるが最適任者と壞するも甚だしいと目下大佐藤前村長、消防組紛擾を醸してゐるが其の裏頭鮫岡榮藏、鈴木幸藏、助面には何等かの醜關係が伏せられて居るものゝ如く一説に平等の諸氏あり多士齊々なは數名の議員を買収したのるに拘らず最近に到り數名ではなかと傳へられてゐる議員にははかに從來の主張を離し平素村民からダカツの如くに嫌はれてゐる高利貸の某を推して賛成し居る由であるが同人は既に七十歳に近い老令で就任しても事務を取る

酒造組合長當選

石城郡酒造組合では十一日午後一時から平務署樓上で總會を開催組合長の改選を行つたが石城郡川前村永山亀太郎氏當選した

平署に願出た

氷屋さん
早くも五百餘軒の多きに達してゐるがこの分の天候で行くと全く氷水屋の當り年であるが其の反面に不正氷屋なども現れ京する由であるが問題は愈々重大化して來た

町民大會

小名町の町民大會
今夜小學校で小名町振興同志會では今日午後七時から町民大會に町民大會を開催小名濱に決議文をたすか有志上京する由であるが問題は愈々重大化して來た

子供をこいた

自動車營業停止
平町字南町自動車運轉手鈴木登(二一)は去月十二日午後二時半頃同郡内郷村大字綴字堀坂地内道路を客三名を乗せ疾走中同村の鈴木甫近頃の暑さの爲めに平署管面には不正氷屋なども現れ京する由であるが問題は愈々重大化して來た

平町甜屋

イハキ食堂
平町甜屋
イハキ食堂

